

部品交換要領書

断熱玄関引戸 [ジュオン] 樹音(D3仕様)、冴[さえ]Ⅱ用
戸先 内締り錠(シリンダー無・ダミーキャップ無)

HHW13-054
2015年3月発行



作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

強風や大雨など悪天候時は、引戸が急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

同梱されているもの 住宅部品カタログ P524

作業のために準備していただくもの

戸先 内締り錠 (シリンダー無・ダミーキャップ無) HH-3K-17025  室内側化粧座: 1個 錠ケース: 1個 ねじカバー: 2個	取付ねじ  錠ケース取り付け用: 2本	交換要領書 本書 1枚
--	--	---------------------------

プラスドライバー  1本	マイナスドライバー  1本
--	--

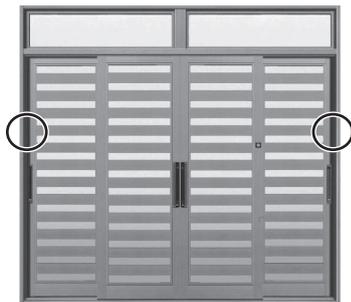
※部品が全てそろっていることを確認してください。

部品の取りはずし方

お願い

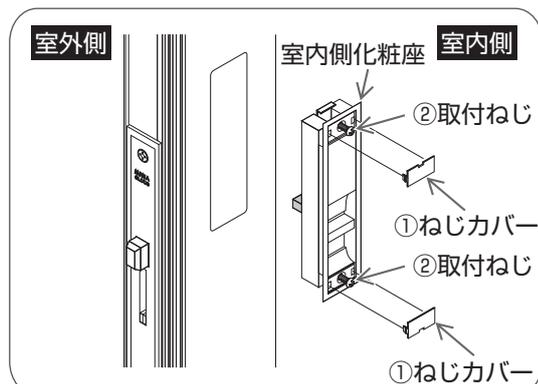
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

○戸先 内締り錠の取り付け位置

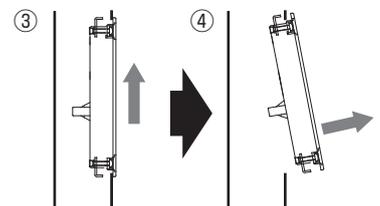


外観

1 室内側化粧座の取りはずし



- 室内側よりマイナスドライバーをねじカバーの凹部に差し込み、ねじカバーをはずす。
- 室内側よりプラスドライバーで室内側化粧座の取付ねじをいっぱいまでゆるめる。
※取付ねじはゆるむだけではずれません。
- 室内側化粧座を上へスライドする。
- 室内側化粧座の下部を引き出す。



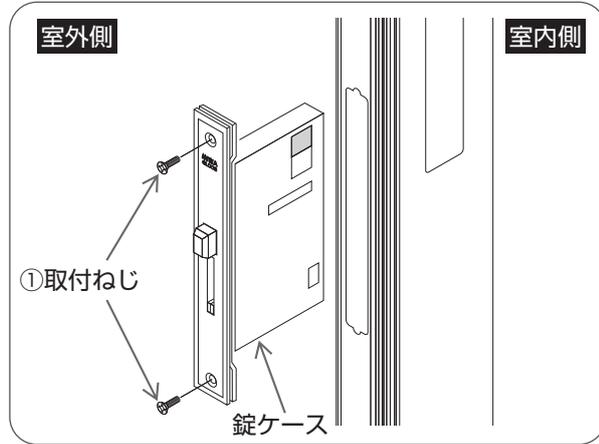
※部品の取り付け方は2・3ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

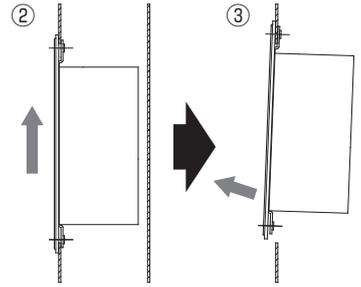
お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

2 錠ケースの取りはずし



- ① プラスドライバーで錠ケースの取付ねじをはずす。
- ② 錠ケースを上へスライドする。
- ③ 錠ケースの下部を引き出す。



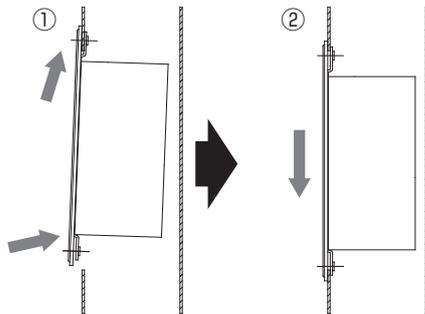
※部品の取り付け方は 2・3 ページをご覧ください。

部品の取り付け方

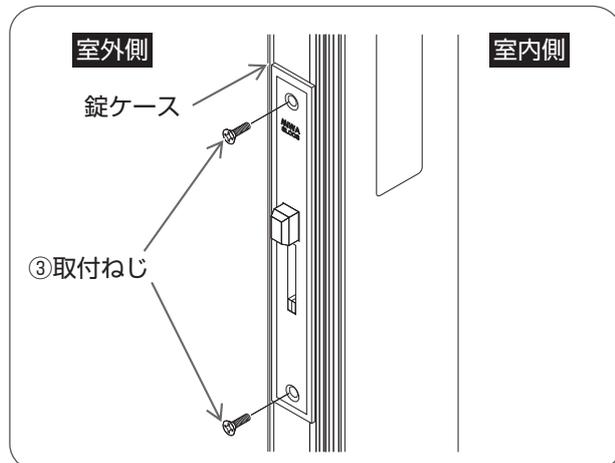
お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

1 錠ケースの取り付け



- ① 錠ケースの上部を取付穴に差し込み、下部を押し込む。
- ② 錠ケースを下へスライドする。
- ③ プラスドライバーで錠ケースの取付ねじをしめる。



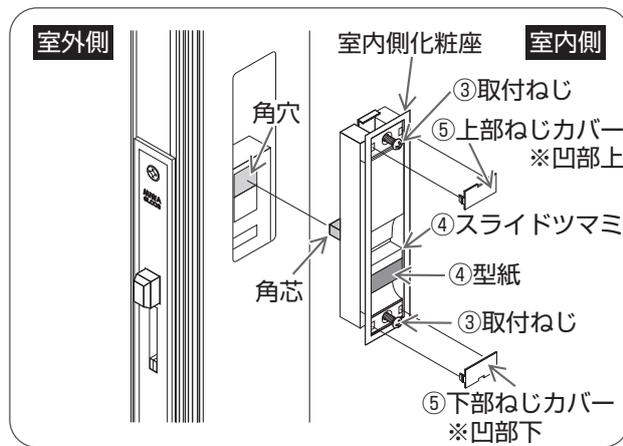
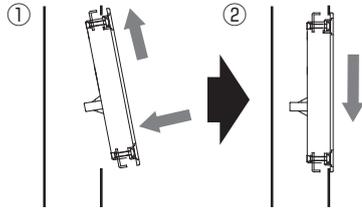
※部品の取りはずし方は 1・2 ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

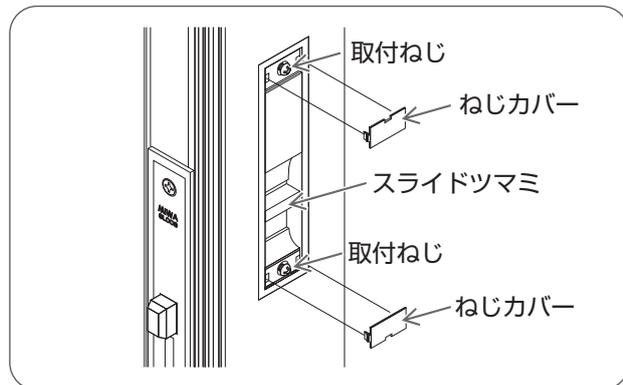
2 室内側化粧座の取り付け



- ①室内側化粧座の上部を取付穴に差し込み、下部を押し込む。
※室内側化粧座を取り付ける際、必ず室内側化粧座の角芯を錠ケースの角穴に差し込んでください。
※室内側化粧座に添付の型紙は角芯の位置決め用です。室内側化粧座の仮止め(④)まで取り除かないでください。
- ②室内側化粧座を下にスライドする。
- ③プラスドライバーで室内側化粧座の取付ねじを仮止めする。
- ④型紙を取り除きスライドツマミでスムーズに施解錠ができる場所に室内側化粧座を上下に調整し、プラスドライバーで取付ねじをしめる。
- ⑤上下のねじカバーの凹部の位置に注意してねじカバーを取り付ける。

3 室内側化粧座の調整

※スライドツマミの動きが悪い場合は、再度室内側化粧座の調整を行ってください。



- ①室内側化粧座のねじカバーをはずし、取付ねじを少しゆるめてスライドツマミが動きやすい位置に室内側化粧座を上下左右方向に調整する。
- ②調整後、取付ねじをしっかりしめて、上下のねじカバーの凹部の位置に注意してねじカバーを取り付ける。

部品の交換後のチェック



- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③スライドツマミを動かし、施解錠ができることを確認してください。
- ④取付ねじを強くしめると、施解錠が固くなる場合がありますので、その場合は取付ねじの締めつけを調整してください。

※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。